# 第５回トラック輸送取引環境・労働時間改善中央協議会の概要

国土交通省

資　料　３

**第５回トラック輸送における取引環境・労働時間改善中央協議会**
**及び第４回トラック運送業の生産性向上協議会**

平成29年2月1日（水）14:00～16:00
中央合同庁舎３号館　10階共用会議室

【 議　事　次　第 】

Ⅰ．開会
Ⅱ．議題
　１．地方協議会におけるパイロット事業の進捗等について
　２．運賃・料金について
　３．貨物自動車運送事業における生産性向上について
　４．下請等中小企業の取引条件改善に関する関係府省等連絡会議関係の取組みについて
　５．その他
Ⅲ．閉会

【 配　布　資　料 】

議事次第、委員名簿、配席図
資料１　地方協議会におけるパイロット事業の進捗等について【厚生労働省･国土交通省】
資料２　トラック運送業の適正運賃・料金検討会【国土交通省】
資料３　貨物自動車運送事業における生産性向上に向けた調査事業【野村総合研究所】
資料４　下請等中小企業の取引条件改善に関する関係府省等連絡会議関係の取組みについて【国土交通省】
参考資料１　トラック運送業の生産性向上促進事業【国土交通省】
参考資料２　農産品物流対策関係省庁連絡会議の設置について【農林水産省】
参考資料３　過労死等防止対策【厚生労働省】
参考資料４　荷主向け業界専門紙への広告掲載について【全日本トラック協会】
参考資料５　「人手不足等への対応に関する調査」集計結果【日本商工会議所】
添付資料　各都道府県のパイロット事業概要【厚生労働省・国土交通省】
添付資料　価格交渉ハンドブック・リーフレット【国土交通省】
▶**全体資料ＵＲＬ**　http://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha_tk4_000022.html

＜ 議　事　概　要 ＞

**１．地方協議会におけるパイロット事業の進捗等について**
○ 平成２８年度パイロット事業の進捗状況
・全国４７都道府県において４８のパイロット事業を実施中
・福島県、山梨県、富山県の事業について事例紹介
○ 地方協議会の実施状況
・全国４７都道府県において地方協議会を適宜開催中
・地方協議会での主な意見について紹介

**２．運賃・料金について**
○ 第２回トラック運送業の適正運賃・料金検討会
・トラック事業者へのアンケート調査の実施
・運賃・料金に関する問題の構造について意見交換
・運送以外のコストを適切に収受するための方策について意見交換

**３．貨物自動車運送事業における生産性向上について**
○ 貨物自動車運送事業における生産性向上に向けた調査事業
・野村総合研究所（受託事業者）から調査事業について経過報告

**４．下請等中小企業の取引条件改善に関する関係府省等連絡会議関係の取り組みについて**
○ 関係府省庁等連絡会議の取組み
・トラック運送業の適正取引推進のための自主行動計画の策定
・トラック運送業の取引条件の改善に向けた荷主への働きかけ
・トラック運送における生産性向上セミナーの開催
・今後の取組み（ロードマップ）

**５．その他**
○関係各機関からその他の取組み
・テールゲートリフターの導入に対する補助事業【国土交通省】
・農産品物流対策関係省庁連絡会議の設置について【農林水産省】
・過労死等防止対策について【厚生労働省】
・荷主向け業界専門紙への広告掲載について【全日本トラック協会】
・「人手不足等への対応に関する調査」集計結果【日本商工会議所】

# 平成28年度パイロット事業の対象集団選定状況

国土交通省

○全国47都道府県において対象集団が決定。合計48のパイロット事業を実施中。
○荷種の内訳は、食料品11件、農産物7件、紙・パルプ4件、建設資材3件、機械製品3件、飲料2件、鮮魚2件、繊維製品2件、工業製品2件、その他11件となっており、全国で様々な荷種を扱う。

平成29年1月31日現在

| 都道府県 | | 発荷主 | 運送事業者 | 着荷主 | 荷種 |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 北海道 | ○ | ○ | ○ | 鮮魚 |
| 東北 | 青森 | ○ | ○ | ○ | 農産物 |
| | 岩手 | ○ | ○ | ー | 木工製品 |
| | 宮城 | ○ | ○ | ー | 計器 |
| | 秋田 | ○ | ○ | ー | パルプ・紙 |
| | 山形 | ○ | ○ | ○ | 農産物 |
| | 福島 | ○ | ○ | ○ | 農産物 |
| 関東 | 茨城 | ○ | ○ | ー | コンクリート製品 |
| | 栃木 | ○ | ○ | ー | 食料品 |
| | 群馬 | ○ | ○ | ー | 農産物 |
| | 埼玉 | ○ | ○ | ○ | 工業製品 |
| | 千葉 | ○ | ○ | ー | 食料品 |
| | 東京 | ○ | ○ | ○ | 紙 |
| | 神奈川 | ○ | ○ | ○ | 水道管 |
| | 山梨 | ○ | ○ | ○ | 食料品 |
| 北陸信越 | 新潟 | ○ | ○ | ー | 米菓 |
| | 長野 | ○ | ○ | ー | 食料品 |
| | 富山 | ○ | ○ | ○ | 紙・パルプ |
| | 石川 | ○ | ○ | ー | 建設資材 |
| 中部 | 愛知 | ○ | ○ | ー | 建設資材 |
| | 静岡 | ○ | ○ | ○ | フィルム・シート |
| | | ○ | ○ | ー | 鮮魚 |
| | 岐阜 | ○ | ○ | ○ | 食料品 |
| | 三重 | ○ | ○ | ー | 食料品 |
| | 福井 | ○ | ○ | ー | 繊維製品 |

| 都道府県 | | 発荷主 | 運送事業者 | 着荷主 | 荷種 |
|---|---|---|---|---|---|
| 近畿 | 大阪 | ○ | ○ | ○ | 食料品 |
| | 京都 | ○ | ○ | ○ | 鋼材 |
| | 兵庫 | ○ | ○ | ー | 機械製品 |
| | 滋賀 | ○ | ○ | ○ | 日用品 |
| | 奈良 | ○ | ○ | ○ | 機械製品 |
| | 和歌山 | ○ | ○ | ○ | 建設資材 |
| 中国 | **広島** | **○** | **○** | **○** | **機械部品** |
| | 鳥取 | ○ | ○ | ○ | 乳製品 |
| | 島根 | ○ | ○ | ○ | ﾌｰﾄﾞｻｰﾋﾞｽ機器 |
| | 岡山 | ○ | ○ | ー | 飲料 |
| | 山口 | ○ | ○ | ○ | 繊維製品 |
| 四国 | 徳島 | ○ | ○ | ○ | 紙 |
| | 香川 | ○ | ○ | ○ | 食料品 |
| | 愛媛 | ○ | ○ | ○ | 農産物 |
| | 高知 | ○ | ○ | ○ | 食料品 |
| 九州 | 福岡 | ○ | ○ | ○ | 工業製品 |
| | 佐賀 | ○ | ○ | ー | 食料品 |
| | 長崎 | ○ | ○ | ○ | 食料品 |
| | 熊本 | ○ | ○ | ー | 農産物 |
| | 大分 | ○ | ○ | ー | 卵 |
| | 宮崎 | ○ | ○ | ○ | 農産物 |
| | 鹿児島 | ○ | ○ | ー | 鶏肉 |
| 沖縄 | 沖縄 | ○ | ○ | ○ | 飲料・雑貨 |

# 全国の地方協議会の開催状況（第５回協議会まで）

国土交通省

平成29年1月31日現在

| 都道府県 | | 開催日 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 第1回 | 第2回 | 第3回 | 第4回 | 第5回 |
| 北海道 | 北海道 | H27.7.24 | H27.12.11 | H28.3.15 | H28.7.11 | H28.12.19 |
| 東北 | 青森 | H27.7.29 | H27.12.11 | H28.3.7 | H28.7.7 | H28.10.26 |
| | 岩手 | H27.7.30 | H27.12.7 | H28.3.9 | H28.6.13 | H28.10.27 |
| | 宮城 | H27.7.31 | H27.12.11 | H28.3.7 | H28.6.27 | H28.11.28 |
| | 秋田 | H27.7.30 | H27.12.4 | H28.3.23 | H28.7.8 | H28.12.6 |
| | 山形 | H27.7.27 | H27.11.25 | H28.3.14 | H28.5.25 | H28.12.9 |
| | 福島 | H27.7.27 | H27.12.8 | H28.3.15 | H28.5.27 | H28.11.25 |
| 関東 | 茨城 | H27.7.24 | H27.12.9 | H28.3.17 | H28.8.8 | H28.12.6 |
| | 栃木 | H27.7.30 | H27.12.15 | H28.3.23 | H28.8.23 | H28.12.19 |
| | 群馬 | H27.7.31 | H27.12.14 | H28.3.22 | H28.8.9 | H28.12.12 |
| | 埼玉 | H27.7.22 | H27.12.24 | H28.3.23 | H28.12.7 | |
| | 千葉 | H27.7.27 | H27.12.17 | H28.3.23 | H28.9.8 | |
| | 東京 | H27.7.13 | H27.12.18 | H28.3.15 | H28.8.8 | H28.12.13 |
| | 神奈川 | H27.7.27 | H27.12.17 | H28.3.15 | H28.7.25 | H28.12.21 |
| | 山梨 | H27.7.28 | H27.12.7 | H28.3.17 | H28.9.29 | H28.12.7 |
| 北陸信越 | 新潟 | H27.7.13 | H28.2.26 | H28.7.21 | | |
| | 長野 | H27.7.30 | H28.2.19 | H28.12.1 | | |
| | 富山 | H27.7.27 | H27.12.21 | H28.3.7 | H28.7.22 | H29.1.11 |
| | 石川 | H27.8.7 | H28.2.10 | H28.6.9 | H29.2.3 | |
| 中部 | 愛知 | H27.7.23 | H27.12.3 | H28.3.7 | H28.11.2 | |
| | 静岡 | H27.8.7 | H27.12.10 | H28.3.4 | H28.8.26 | H28.12.15 |
| | 岐阜 | H27.8.3 | H27.12.9 | H28.3.10 | H28.8.22 | H28.12.19 |
| | 三重 | H27.8.3 | H27.12.8 | H28.3.15 | H28.8.29 | H28.12.13 |
| | 福井 | H27.7.30 | H27.12.7 | H28.3.9 | H28.8.31 | |

| 都道府県 | | 開催日 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 第1回 | 第2回 | 第3回 | 第4回 | 第5回 |
| 近畿 | 大阪 | H27.7.23 | H27.11.20 | H28.2.26 | H28.7.29 | |
| | 京都 | H27.8.4 | H27.12.8 | H28.3.7 | H28.8.19 | |
| | 兵庫 | H27.8.3 | H27.12.10 | H28.3.9 | H28.8.22 | |
| | 滋賀 | H27.7.27 | H27.12.9 | H28.3.14 | H28.9.29 | |
| | 奈良 | H27.7.28 | H27.12.14 | H28.3.15 | H28.10.13 | |
| | 和歌山 | H27.8.7 | H27.12.15 | H28.3.16 | H28.8.24 | |
| 中国 | **広島** | **H27.7.23** | **H27.11.27** | **H28.3.18** | **H28.7.12** | **H28.12.16** |
| | 鳥取 | H27.7.27 | H27.12.14 | H28.3.15 | H28.7.6 | H28.10.26 |
| | 島根 | H27.8.3 | H27.12.4 | H28.3.9 | H28.5.12 | H28.10.28 |
| | 岡山 | H27.8.6 | H27.12.15 | H28.3.14 | H28.10.24 | H29.1.27 |
| | 山口 | H27.7.29 | H27.12.4 | H28.3.23 | H28.7.26 | H28.11.29 |
| 四国 | 徳島 | H27.7.29 | H27.12.2 | H28.3.9 | H28.6.22 | H28.12.7 |
| | 香川 | H27.7.30 | H27.12.11 | H28.3.10 | H28.12.19 | |
| | 愛媛 | H27.8.6 | H27.12.16 | H28.3.7 | H28.6.23 | |
| | 高知 | H27.7.31 | H27.12.9 | H28.3.16 | H28.11.4 | |
| 九州 | 福岡 | H27.8.4 | H27.12.11 | H28.3.9 | H28.9.12 | |
| | 佐賀 | H27.8.11 | H27.11.27 | H28.3.22 | H28.9.20 | |
| | 長崎 | H27.8.10 | H27.11.26 | H28.3.15 | H28.9.16 | |
| | 熊本 | H27.8.6 | H27.12.3 | H28.3.14 | H28.10.24 | |
| | 大分 | H27.7.23 | H27.12.4 | H28.3.18 | H28.9.23 | |
| | 宮崎 | H27.8.6 | H27.12.17 | H28.3.14 | H28.8.4 | |
| | 鹿児島 | H27.8.5 | H27.12.10 | H28.3.15 | H28.9.13 | |
| 沖縄 | 沖縄 | H27.7.31 | H27.12.17 | H28.3.29 | H28.6.17 | H28.11.16 |

# 全国の地方協議会での主な意見

国土交通省

- 労働時間の縮減に関しては、荷主・事業者双方で自主的に効率化に向けた取り組みが見られる一方、無理な時間帯での運送の要望など荷主の理解が不十分との声も見られる。
- 取引環境については、取引内容の書面化の推進は契約内容の明確化や適正運賃収受に効果があるとの声があるが、荷主の理解が得られず書面化にいたらない場合もあるという様子がうかがえる。
- その他、宅配の再配達の多さや運送料はただ同然と思われているなど、社会的な認識に問題があるという声もある。

## 労働時間関係

**【手待ち時間】**

- 輸送形態が多品種・多頻度少量納入・出荷へと変化しており、部品・原材料納入や製品出荷に伴う車両集中により手待ち時間が発生している。【中国・トラック事業者】
- 運送事業者を待たせない活動に10年前から取り組み、現在では手待ち時間についてKPI管理（成果指標を定めた進捗管理）を導入【関東・荷主】

**【荷役作業時間】**

- 物流センターでの積み降ろし等、輸送以外のサービスを求められることがあり、荷主からの依頼は断ることが難しい。【関東・トラック事業者】
- ドライバーが行っていた荷積作業を専属の倉庫作業員に変更し、かつ、荷積作業場所を荷主側の車庫とするなど効率化、機能強化を図ったことで、ドライバーの労働時間を削減することができた。【北海道・トラック事業者】
- 効率化がアップするのであれば、農産物のパレダイズ化 を行政が中心となって進められないのか。【九州・トラック事業者】

**【運転時間】**

- 関東方面について改善基準告示の遵守が困難なことから、関西で中継輸送をすることにより、拘束時間を短縮できた。課題として、運賃の問題、駐車場やドライバー不足がある。今後は、事業者間での連携が必要である。【九州・トラック事業者】
- 距離運送の区間を分割するなど、荷主側でも検討を行っている【九州・荷主】

## 取引環境関係

**【適正運賃収受】**

- 人材不足による運転手の負担増大の一方、必要な運賃が収受できていない。正規な運賃以下で取引するなどコンプライアンスを遵守しない事業者との競争も起きている。【東北・労組】
- 燃料費や車両購入費の高騰、コンプライアンスの遵守等で費用がかかるが、運賃は伴っていない。【四国・トラック事業者】

**【取引内容の書面化】**

- スポット契約では書面化は難しい。【近畿・荷主】
- トラック運送事業の標準仕様を定めて、荷役作業・特別な輸送はオプションという形で明確化する方策を取るのがいいのではないか。【近畿・経済団体】

**【荷主・消費者等との関係】**

- 荷主側の計画で仕事する中で、改善基準告示を守れない運行を要請される場合がある。【中部・トラック事業者】
- 安全の情報、輸送品質の情報を含めて、毎月1回運送事業者に集まってもらい、情報交換会を行っている。【近畿・荷主】
- 長時間労働の問題は荷主だけのせいではなく、社会全体の問題である。顧客（着荷主）から無理な時間帯に商品を届けるよう要望され負担となっている部分もある。【東北・荷主】
- 「送料無料」という言葉が定着しており、タダ同然で運送していると思われているが、実際にはコストがかかっているということを周知して、働く方の立場も広く理解して頂きたい。【中国・労組】

# トラック運送業の適正運賃・料金検討会

第5回協議会既報

国土交通省

○協議会における取引環境改善に向けた議論に先立ち、適正運賃・料金収受に関する議論の論点整理や方向性に関する助言を行うための場として、平成28年7月13日に「トラック運送業の適正運賃・料金検討会」を設置。第2回の会合を平成28年12月14日に開催。

## ＜第2回検討会の議事＞

1. 運賃・料金に関する問題の構造について
2. トラック事業者へのアンケート調査（案）について
3. 運送以外のコストを適切に収受するための方策について

### 「トラック運送業の適正運賃・料金検討会」委員

委員

【学識経験者】
- 藤井　聡　京都大学工学部工学研究科教授（座長）
- 野尻　俊明　流通経済大学学長
- 柳澤　宏輝　弁護士（長島・大野・常松法律事務所）

【行政】
- 加藤　進　国土交通省自動車局貨物課長
- 川上　泰司　国土交通省総合政策局参事官（物流産業）
- 藤枝　茂　厚生労働省労働基準局労働条件政策課長
- 正田　聡　経済産業省商務流通保安グループ物流企画室長

オブザーバー

【荷主】
- 上田　正尚　（一社）日本経済団体連合会産業政策本部長
- 栗原　博　日本商工会議所流通・地域振興部長
- 黒川　毅　日本機械輸出組合国際貿易円滑化委員会委員長

【トラック運送業】
- 坂本　克己　（公社）全日本トラック協会副会長
- 馬渡　雅敏　（公社）全日本トラック協会副会長

# トラック事業者へのアンケート調査

国土交通省

## 調査概要

1. **調査目的**

トラック運送業における適正運賃・料金収受に向けた方策について検討を行うため、**トラック事業者の運賃・料金の収受の実態及び収受ができていない原因等を把握**することを目的とする。

2. **調査手法**

**Webアンケート及び郵送**により調査を実施

3. **調査対象者**

①各地方トラック協会役員・青年部会 （約780者）
②全日本トラック協会が実施する景況感調査等の協力者 （約1，000者）
③その他 （全日本トラック協会を通じて会員に協力を呼びかけ）

4. **調査内容**

**次ページの調査項目**のとおり

5. **調査時期**

平成28年12月26日～平成29年1月31日

# トラック事業者へのアンケート調査

国土交通省

## 調査項目

1. **トラック事業者の概要**（所在地、保有車両数、売上高の一番高い輸送品目等）
2. **売上高の一番高い輸送品目に係る以下の内容**
   - ○ 主な運送委託者の属性
   - ○ 適用している運賃体系
   - ○ 運賃・料金の決定方法
   - ○ 取引の立場（何次請けで請け負っているか）
   - ○ 料金・費用の収受状況
   - ○ 契約書面化の状況　等
3. **安全対策、環境対策、人件費にかかるコストの収受状況**
   - ○ 十分な支払いを受けているか否か、十分な支払いがない場合の問題点
4. **十分な運賃・料金収受のために効果的と思われる方法**（各項目を5段階評価）
   - ○ 運賃設定の方法（原価計算に基づく設定、目安となる標準運賃・下限運賃）
   - ○ 附帯業務費等の料金を運賃とは別建てで収受できる環境をつくる
   - ○ 取引先との交渉スキルの向上、運送契約の書面化
   - ○ 契約時に荷主が委託先の法令遵守状況を確認
   - ○ 事業を開始する際の事前チェックの強化
   - ○ 法令未遵守事業者への指導強化
   - ○ 下請を2次・3次等に制限　等
5. **適正取引推進に係る各種ガイドラインの活用状況**（書面化、下請取引、燃料サーチャージ）
6. **トラック事業の経営状況**
   - ○ 継続的な取引のある運送委託者の数
   - ○ 会社全体の売上高、営業利益、経常利益、トラック事業における売上高、営業利益
   - ○ 利益に影響する大きなコストは何か
   - ○ ドライバーの月あたりの平均賃金、労働時間
   - ○ ドライバーの確保状況　等

# 下請等中小企業の取引条件改善に関する関係府省等連絡会議

国土交通省

第5回協議会既報

## 会議の目的

○**中小・小規模事業者が賃金の引上げをしやすい環境を作る**ため、平成26年12月の政労使合意等を踏まえ、**必要なコストの価格転嫁、取引先企業の収益の中小企業への還元など、取引条件の改善**を図っていく。

## 今後の取組

### ○価格転嫁等の状況や課題を調査

①親事業者など大企業等及び下請事業者など中小企業に対して調査を実施。
・業種横断的な調査　⇒　中企庁が実施
・個別業種ごとの調査　⇒　業所管省庁で適宜実施
（国交省では建設業、トラック運送業、貸切バス事業）

▼

②H28.3に調査結果を業種毎にとりまとめ、本連絡会議に報告、公表。

### ○大企業へのヒアリング

①上記調査結果を踏まえ、大企業等に対するヒアリングを実施。
・H28.4～5　自動車産業、建設業
・H28.7～8　トラック事業者及び荷主企業

▼

②各々、第6回、第7回の本会議において報告。

調査及びヒアリングの結果を踏まえ、
**価格交渉ハンドブック等の作成、業種別ガイドラインの改訂及び運送業の自主行動計画の策定**を検討。
併せて、**荷主企業や元請企業に対して、不適正な行為を改め、取引条件の改善に協力してもらえるよう、働きかけ**を実施。

**＜会議開催状況＞**

| | | |
|---|---|---|
| 第1回 | 平成27年12月21日 | |
| 第2回 | 平成28年 2月 5日 | |
| 第3回 | 平成28年 3月15日 | |
| 第4回 | 平成28年 3月25日 | |
| 第5回 | 平成28年 5月23日 | |
| 第6回 | 平成28年 6月28日 | |
| 第7回 | 平成28年 8月19日 | |
| 第8回 | 平成28年10月18日 | |
| **第9回** | **平成28年12月 6日** | |
| **第10回** | **平成29年 2月 1日** | |

**会議のメンバー**

内閣官房副長官

内閣府副大臣
厚生労働副大臣
経済産業副大臣
国土交通大臣政務官

内閣総理大臣補佐官
内閣官房副長官補

内閣府政策統括官
中小企業庁長官

公正取引委員会事務総長
警察庁、総務省、財務省、
厚生労働省、農林水産省、
環境省、
国土交通省（総合政策局長）

# トラック運送業の取引条件改善に向けた取り組み

国土交通省

## 価格交渉ハンドブック・リーフレットの作成・周知

### 価格交渉ノウハウ・ハンドブック

### 運送委託者向けリーフレット

## トラック運送における生産性向上セミナーの開催

トラック運送業の取引条件の改善及び生産性向上に向けて、全国９ブロックにおいて、取引上問題となる行為や望ましい取引のあり方、共同輸配送などの生産性向上方策等について紹介するセミナーを２月から開催。

### <プログラム>

1．取引条件の改善と生産性向上方策に向けた政府の取組について
2．価格交渉について（価格交渉ハンドブック等の紹介）
3．トラック運送の生産性向上方策（好事例の横展開）
4．講演：先進事例に関する荷主講演等

### <スケジュール>

2/14（火）東　京（200名）　2/16（木）名古屋（150名）
2/20（月）仙　台（100名）　2/22（水）大　阪（150名）
2/23（木）高　松（ 80名）　2/24（金）広　島（ 80名）
2/28（火）札　幌（100名）　3/ 2（木）福　岡（100名）
3/ 3（金）新　潟（ 80名）

# トラック運送業の適正取引推進のための自主行動計画の策定

国土交通省

〈要請理由〉

○第8回下請取引条件改善に関する関係府省等連絡会議における野上官房副長官からの締めくくり発言によるご指示を踏まえ、トラック運送業においても「自主行動計画の策定」に向けた取組について検討を開始。

○トラック運送業について、荷主との取引だけでなく、下請多層構造など元請と下請における運送事業者間の取引条件の改善に向けた取組みを進めていただくことを目的に、**平成28年11月22日（火）、根本国土交通大臣政務官よりトラック運送業界団体に対し、今年度内を目処に「トラック運送業の適正取引推進のための自主行動計画」策定の要請**を行った。

＜ 要請のポイント ＞

- アベノミクスを一層加速し、「経済の好循環」の流れをより確かにすることが重要。
- 元請下請における運送事業者間を含め、トラック運送業における取引条件の改善は喫緊の課題。
- また、トラック運送業の下請多層構造にも課題があると認識。
- 元請事業者となる大手運送事業者が率先して取組を進めることが重要。
- 今年度内を目途に自主行動計画の策定を要請
- なお、取引条件の改善について、関係省庁を通じ、荷主の方々にも働きかける。

## 出席者

【国土交通省】
根本　幸典　　国土交通省大臣政務官
藤井　直樹　　国土交通省自動車局長
堀家　久靖　　国土交通省大臣官房審議官　他

【全日本トラック協会】
（公益社団法人全日本トラック協会物流ネットワーク委員会）
齋藤　　充　　日本通運株式会社　代表取締役副社長
　　全日本ﾄﾗｯｸ協会物流ﾈｯﾄﾜｰｸ委員会委員長
植松　　満　　日本通運株式会社　執行役員
森　日出男　　ヤマト運輸株式会社　取締役常務執行役員
内田　浩幸　　佐川急便株式会社　取締役CSR推進部長
日比野利夫　　西濃運輸株式会社　専務取締役執行役員
中田　　晃　　西濃運輸株式会社　執行役員
山本　浩史　　福山通運株式会社　常務執行役員
赤松　　毅　　トナミ運輸株式会社　常務取締役
福本　秀爾　　公益社団法人全日本トラック協会理事長

# トラック運送業の取引条件の改善に向けた荷主への働きかけ

国土交通省

○ トラック運送業における取引条件の改善に当たっては、荷主への理解と協力が必要不可欠。

○ このため、根本国土交通大臣政務官から関係省庁に対し、以下の「具体的な取組」を踏まえた取り組みを進めていただくよう荷主企業に対する働きかけを要請。

## 【関係省庁への協力要請】

○ 12月1日（木）15:20～ 於：農林水産省　国土交通省根本大臣政務官より、農林水産省細田大臣政務官に対し要請

○ 12月6日（火）10:00～ 於：経済産業省　〃　経済産業省松村副大臣に対し要請

## 【具体的な取り組みの例】

### 価格決定方法の適正化

- 一律○%減の原価低減要請や燃料価格等の変動分が考慮されない価格決定の禁止
- トラック運送業者との十分な協議を踏まえた運賃・料金の決定

### コスト負担の適正化

- 仕分け・検品等の附帯作業や荷待ち待機等、運送以外の業務に係る費用については、運賃とは別のものとして契約上明確化
- 着荷主側の荷待ち待機に関する費用について、発荷主と着荷主との間で契約上明確化

### 契約の相手方・方法の適正化

- 運行管理者の選任、最低保有台数の維持、社会保険・労働保険の加入等の法令を遵守しない事業者との取引の禁止
- 運送契約締結に当たっては書面化を原則とし、附帯業務や荷待ち待機、高速道路料金等の支払いについても明記

### 長時間労働の削減

- 待ち時間、特に着荷主側における荷待ち時間の解消に向けた取組への理解と協力（トラック事業者との面談等による課題の具体的な把握等）
- トラックドライバーの長時間労働の改善に向け、発荷主が中心となって着荷主及びトラック事業者との間で定期的に協議する等、荷主とトラック事業者の協力体制の確立

# トラック運送に係る取引条件改善に向けた取り組み（ロードマップ）

国土交通省

第5回協議会既報

| | | 28年～11月 | 12月 | 29年1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ①自主行動計画 | | 根本政務官から要請 | 自主行動計画策定 | | | | | 大手を中心に取組を定着化 | |
| ②荷主への働きかけ | | ドライバーの労働時間の周知 | | | | | | | |
| | | 不適切事例集の作成 | | 不適切事例集の周知 | | | | | |
| | | 根本政務官から働きかけ | 業種別ガイドラインへの反映　等 | | | | | | |
| ③交渉しやすい環境づくり | | ハンドブック作成 | | ハンドブックの周知・セミナー開催 | | | | | |
| ④法令の運用 | 独禁法 | 公取への情報提供 | 物流特殊指定調査の拡充（荷主調査・トラック事業者調査） | | | | | （必要に応じて事件処理） | |
| | 業種別ガイドライン | 下請ガイドラインの見直し | | トラック事業に係るガイドラインの改定 | | | | ガイドライン定着 | |
| | 荷主勧告 | 運用改善検討 | | 仮運用スタート | | | | 本格運用開始 | |
| ⑤トラック輸送における取引環境・労働時間改善協議会 | | パイロット事業実施 | | パイロット事業実施とりまとめ | | | 協議会 | パイロット事業（2年目） | |
| ⑥運賃・料金検討会 | | 運賃・料金のあり方検討（運賃・料金別建て方策等） | | | | | | とりまとめ | |

# 中継輸送の普及・実用化に向けて

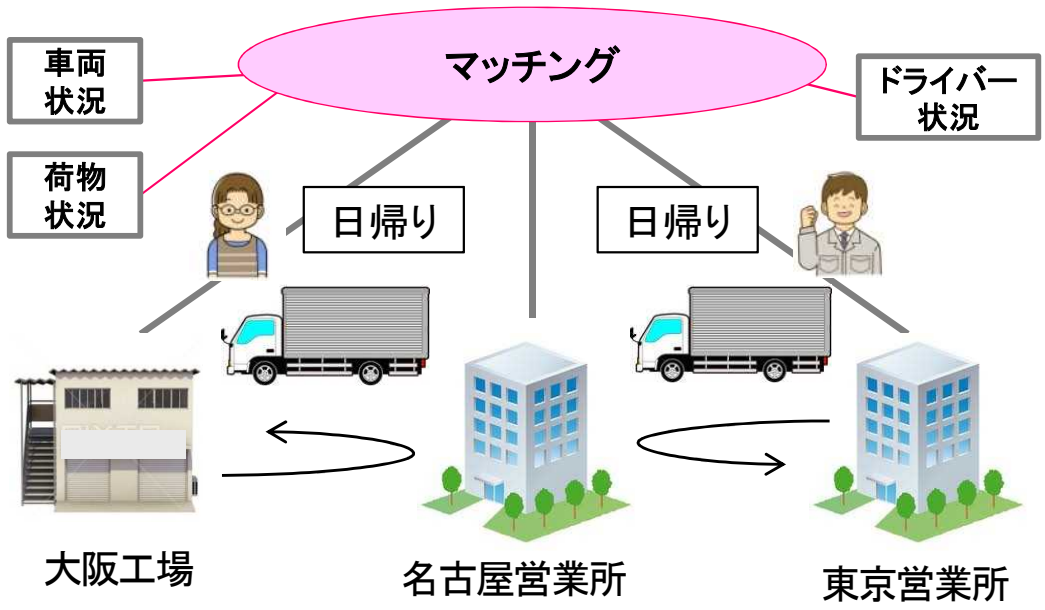
国土交通省

○ 中継輸送を導入することにより、輸送の効率化を図り、不規則な就業形態や長時間労働の解消を図る。
○ 平成27年度から28年度にかけて**中継輸送実証実験モデル事業**を行い、中継輸送の普及・実用化に向けた検討を実施。

## 中継輸送のイメージ

**複数人で運送を分担する「働き方」**

✓ 中継輸送の導入により、**その日のうちに発地まで帰ることができる**ようになり、**不規則な就業形態や長時間労働を解消**。
✓ **多様な労働ニーズを組み合わせて運送**を行うことが可能となり、**女性向けの短時間勤務なども可能**に。




○ 中継輸送の実現のためには、労働ニーズと運送ニーズを効率よくマッチングするために、大量の運転者と貨物を扱うことが必要

○ 複雑な運行管理と労務管理を効率よく行うことが必要

○ 中小事業者が単独で行うことが困難なため、協働して実施することが必要

○ 複数の運転者で運送を行うことに伴うコスト増を吸収するための運送の効率化が必要

**中継輸送実証実験モデル事業**において、中継輸送の**普及・実用化に向けた課題・方策を検討**

✓ **輸送の効率化**を図ることにより、**トラック運送業界の生産性を向上**
✓ **女性、若年層等の新規就労・定着促進**などによる**人材の確保・育成**
✓ 地域住民の生活を支える**物流ネットワークを確保**し、**地域の活力を維持**

# 平成28年度 中継輸送モデル事業　実証実験　実施予定一覧

国土交通省

## 都市－都市

| | 中継パタン | 区間 | 中継拠点 | 物流事業者 | 荷主(３PL) | 対象貨物 | 実施時期 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ペアA | 貨物積替方式 | 入間市⇔<br>⇔亀山市 | 焼津市<br>(サンワNETS) | 清水運輸<br>カワキタエクスプレス | 清水運輸<br>カワキタエクスプレス | 飲料 or 加食<br>菓子 or 紙 | 平成29年<br>2月上旬 |
| ペアB | ドライバー交替方式 | 川崎市⇔<br>⇔大阪市 | 浜松<br>TS | 魚津海陸運輸倉庫<br>福井高速運輸 | 東芝ロジ<br>東芝ロジ | 家電<br>家電 | 平成29年<br>2月6日、7日 |
| ペアC | | 川崎市⇔<br>⇔大阪市 | 浜松<br>TS | 萬運輸<br>協伸運輸 | 中越通運<br>協伸運輸 | 栄養飲料<br>調整中 | 平成29年<br>2月上旬 |

13

## 都市－地方

| | 中継パタン | 区間 | 中継拠点 | 物流事業者 | 荷主(３PL) | 対象貨物 | 実施日 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ペアD | 貨物積替方式 | 入間市⇔<br>⇔東根市 | 郡山<br>ﾄﾗｯｸｾﾝﾀｰ | 清水運輸<br>トヨタライン | 清水運輸<br>清水運輸 | 飲料 or 加食<br>飲料 or 加食 | 平成29年<br>2月上旬 |
| ペアE | ドライバー交替方式 | 伊勢崎市⇔<br>⇔山形市 | 白河IC付近<br>GS | GRトランス<br>ティスコ運輸 | トーモー<br>JAてんどうフーズ | 建材<br>米 | 平成29年<br>1月23日、24日 |